

第3章 新潟市の医療の現状

1. 新潟市について
2. 人口構造
3. 人口動態
4. 保健医療圏と基準病床
5. 新潟市の医療提供体制
6. 市民の受療状況

新潟市の医療の現状

1 新潟市について

本市は2005年に広域合併によって人口81万人を突破し、2007年4月1日に本州日本海側初の政令指定都市に移行しました。市内は、北区、東区、中央区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区の8行政区に分けられています。各区の特性を活かすため、各区によるビジョン計画も策定されています。

2 人口構造

① 人口世帯数

- ・ 本市の人口は、平成25年12月末日現在で806,425人、世帯数は324,588世帯となっています。
- ・ 区別にみると中央区で人口176,670人、世帯数83,698世帯と最も多く、次いで、西区、東区となっています。最小は南区で人口46,705人、世帯数15,117世帯となっています。

人口と世帯数

	人口 (人)	世帯数 (世帯)	世帯あたり人員 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
新潟市	806,425	324,588	2.48	726.1	1,110.6

区別人口と世帯数

	人口 (人)	世帯数 (世帯)	世帯あたり人員 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
北区	77,181	27,806	2.78	107.92	715.2
東区	139,351	58,740	2.37	38.77	3,594.3
中央区	176,670	83,698	2.10	37.42	4,721.3
江南区	69,494	25,558	2.72	75.46	920.9
秋葉区	78,425	28,387	2.76	95.38	822.3
南区	46,705	15,117	3.09	100.83	463.2
西区	158,048	65,533	2.41	93.81	1,684.8
西蒲区	60,551	19,749	3.07	176.51	343.0

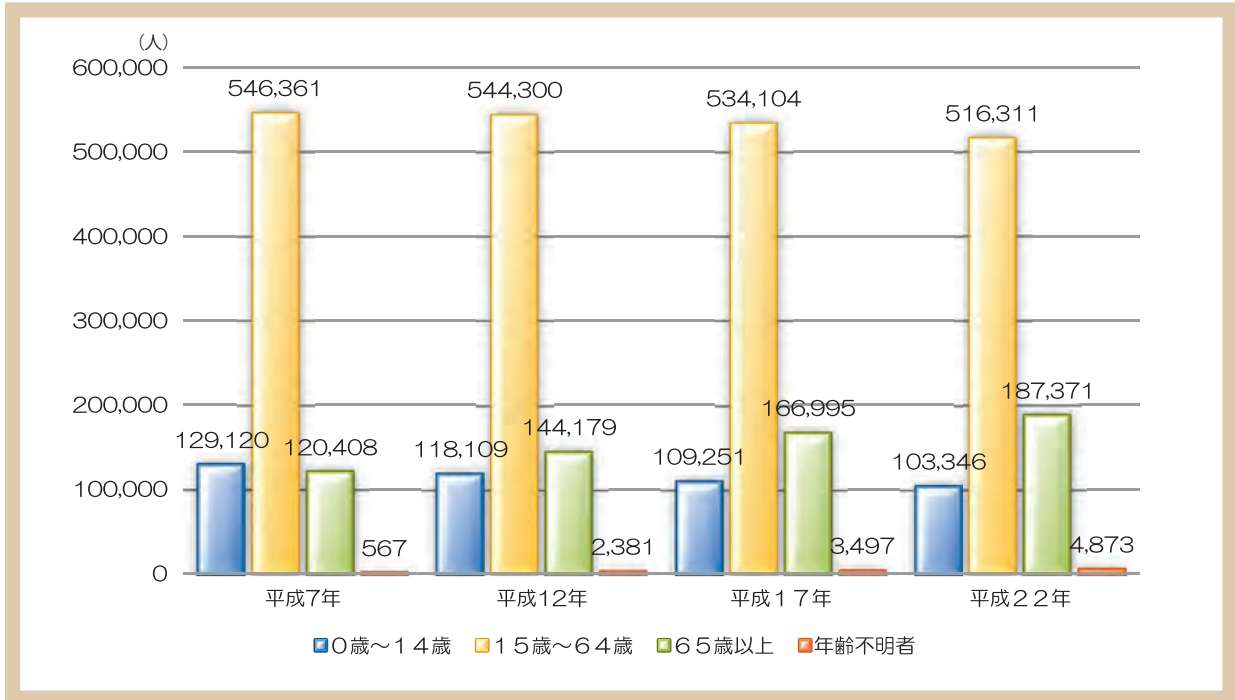
[平成25年12月現在：新潟市政情報より抜粋]

② 年齢区分別

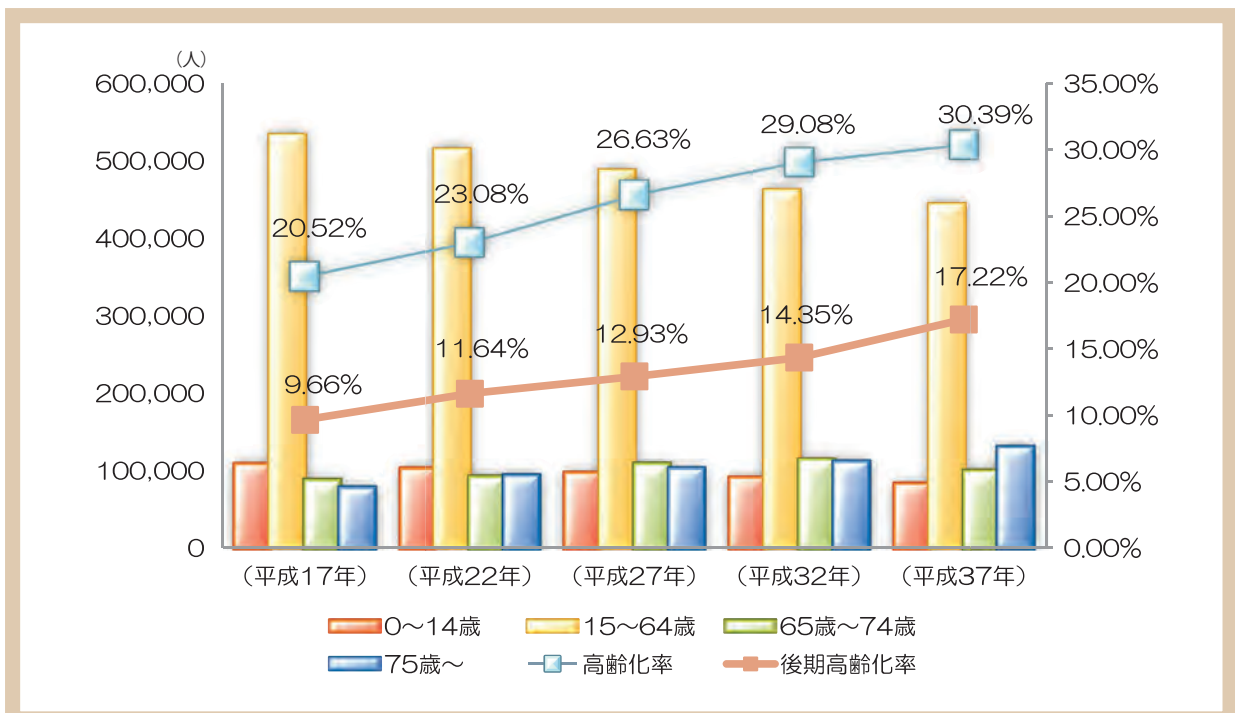
- 本市は全国的な傾向と同様に、人口が減少する社会となっています。年齢区分別でみると、0歳から14歳、15歳から64歳は減少傾向であり、65歳以上人口は一貫して増加しています。
- 国勢調査による将来推計人口の推移では、年々人口の減少が進んでいくとみられていますが、高齢化率は年々上がっていき、2025年には高齢化率が30%を超え、3人に1人が高齢者の社会を迎えるとみられています。

新潟市の人口の推移

(単位：人)



新潟市の将来推計人口



[資料：平成22年国勢調査 将来推計人口より抜粋]

③ 高齢化の進展

- ・ 本市の高齢化は、新潟県平均と比較すると、高齢化率や後期高齢化率で低い数値で推移するとされています。
- ・ 全国の高齢化率の推移とほぼ同率で推移していくとされています。

年齢別人口数の推移（新潟市）

	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
総人口数	811,901	799,548	782,004	759,659
0歳～14歳	103,346	98,033	91,613	83,718
15歳～64歳	516,311	488,629	463,004	445,043
65歳以上	187,371	212,886	227,387	230,898
75歳以上（再掲）	94,486	103,345	112,218	130,818

[資料：平成22年国勢調査 将来推計人口より抜粋]

年齢階層別割合の推移（新潟市）

	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
年少人口割合	12.73%	12.26%	11.72%	11.02%
生産年齢人口	63.59%	61.11%	59.21%	58.58%
高齢化率	23.08%	26.63%	29.08%	30.39%
75歳以上人口割合（再掲）	11.64%	12.93%	14.35%	17.22%

[資料：平成22年国勢調査 将来推計人口より抜粋]

高齢者人口の推移（新潟県，全国）

区 別	階 層	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
新潟県	65歳以上	621,187	682,000	716,000	715,000
	75歳以上（再掲）	333,340	360,000	377,000	420,000
全 国	65歳以上	29,245,685	33,952,000	36,124,000	36,573,000
	75歳以上（再掲）	14,072,210	16,458,000	18,790,000	21,786,000

[資料：平成22年国勢調査 将来推計人口より抜粋]

高齢化率の推移（新潟県，全国）

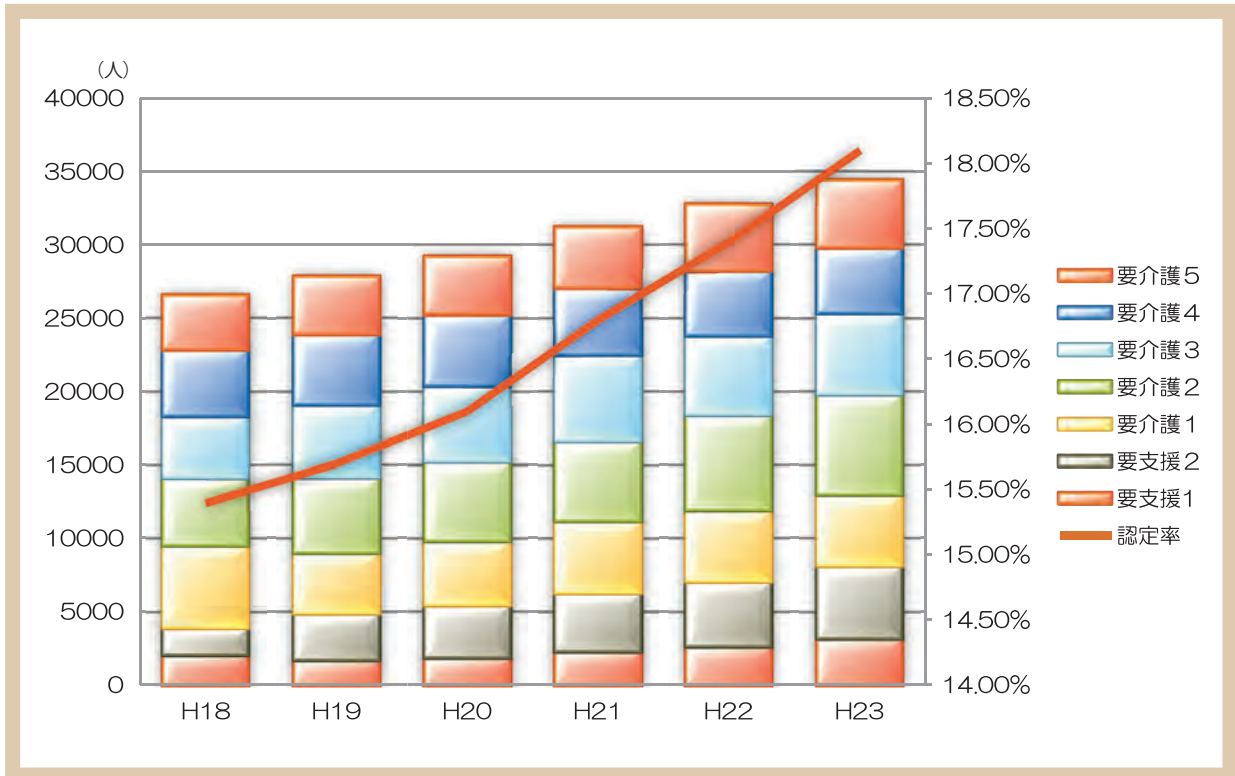
		平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
新潟県	65歳以上	26.3%	29.8%	32.6%	34.2%
	75歳以上（再掲）	14.1%	15.7%	17.2%	20.1%
全 国	65歳以上	23.0%	26.8%	29.1%	30.3%
	75歳以上（再掲）	11.1%	13.0%	15.1%	18.1%

[資料：新潟県 高齢者の現況より抜粋]

④ 要介護認定者の推移

- ・ 本市の介護認定者数は、介護保険制度施行以降、年々増加を続けています。近年では、年1,500人前後のペースで増加しており、平成23年10月1日現在で34,365人となっています。
- ・ 高齢者人口に占める介護認定者の割合（認定率）も上昇を続けており、同日現在で18%を超えています。

要介護認定者数の推移



[資料：高齢者福祉計画・介護保険事業計画より抜粋]



3 人口動態

① 出生数

- ・ 平成24年の人口動態統計では、我が国の出生数は1,037,101人となっており、全国的に減少傾向にあります。
- ・ 本市の平成24年の出生数は6,368人であり、過去5年間ににおいては横ばいとなっています。

新潟市の出生数の推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
総数	6,554	6,422	6,531	6,387	6,368
率	8.1	7.9	8.0	7.9	7.8

[資料：新潟市 H24人口動態]

② 死亡数・死亡率

- ・ 本市の死亡数、死亡率をみると、死亡数については、平成22年で7,604人、死亡率は人口千人対比で9.4となります。
- ・ 平成20年から平成24年の数値は、年々増加傾向にあります。

新潟市の死亡数、死亡率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
総数	7,010	7,056	7,604	7,798	8,027
率	8.6	8.7	9.4	9.6	9.9

[資料：新潟市 H24人口動態]

③ 死因別死亡数・死亡率

- ・ 本市の平成24年死因別の死亡数では、全国、新潟県と同様に第一位に悪性新生物、第二位に心疾患となっています。第三位は、新潟県と同様に脳血管疾患ですが、全国では肺炎が第三位となっています。

平成24年主要死因

死因	新潟市		新潟県		全国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
1 悪性新生物	2,426	299.1	7,842	335.7	360,790	286.4
2 心疾患	1,193	147.1	4,164	178.3	198,622	157.7
3 脳血管疾患	895	110.4	3,420	146.4	121,505	96.5
4 肺炎	809	99.8	2,614	111.9	123,818	98.3
5 老衰	388	47.8	1,680	71.9	60,669	48.2

[資料：厚生労働省 H24人口動態]

4 保健医療圏と基準病床

① 保健医療圏

- ・ 保健医療圏は、包括的な保健医療サービスの提供を行うための地域的単位です。
- ・ 新潟県保健医療計画において、つぎの保健医療圏が設定されています。

一次保健医療圏

市町村を区域としたもので、住民の日常の健康相談や健康管理、一般的な疾病への対応など、市民の日常生活に密着した頻度の高い保健医療サービスを提供する地域の範囲です。

二次保健医療圏

一般的な入院治療への対応を図り、保健・医療・福祉の連携した総合的な取組を行うために市町村を超えて設定する圏域です。

三次保健医療圏

高度・特殊な専門医療や広域的に実施することが必要な保健医療サービスを提供するために設ける圏域で、県全域が範囲です。

新潟県内の二次保健医療圏名と構成は次のとおりです。

圏域名	構成市町村数	人口(人)	面積(k㎡)	構成市町村名
下越	6 (3市1町2村)	216,109	2,319.7	村上市, 新発田市, 胎内市, 関川村, 粟島浦村, 聖籠町
新潟	4 (3市1町)	922,145	2,223.57	新潟市, 阿賀野市, 五泉市, 阿賀町
県央	5 (3市1町1村)	232,093	733.56	三条市, 加茂市, 燕市, 田上町, 弥彦村
中越	6 (4市1町1村)	458,159	1,637.35	長岡市, 柏崎市, 小千谷市, 見附市, 出雲崎町, 刈羽村
魚沼	5 (3市2町)	176,035	2,648.95	魚沼市, 南魚沼市, 十日町市, 湯沢町, 津南町
上越	3 (3市)	282,136	2,165.37	上越市, 妙高市, 糸魚川市
佐渡	1 (1市)	60,415	855.33	佐渡市
合計	30 (20市6町4村)	2,347,092	12,583.83	

[資料：第5次新潟県地域保健医療計画]

② 基準病床数制度

- ・ 既存病床数が基準病床数を超える地域から、基準病床数を満たさない地域へ誘導することを通じて、病床の地域的偏在を是正し全国的に一定水準以上の医療を確保することを目的としています。
- ・ 既存病床数が基準病床数を超える地域では、病院・有床診療所の開設・増床は原則出来ません。
- ・ 新潟県内の基準病床数については、「新潟県保健医療計画」において、療養病床及び一般病床を二次医療圏ごとに定めており、精神病床、結核病床、感染症病床はそれぞれ県全域を範囲として定めています。
- ・ 新潟圏域における既存病床数は、基準病床数に対して、2,285病床多くなっています。

二次保健医療圏域における療養病床及び一般病床の基準病床数と既存病床数

二次圏域名	基準病床数	既存病床数
下越	2,216	1,910
新潟	7,029	9,314
県央	2,134	2,056
中越	4,685	4,254
魚沼	1,960	1,591
上越	2,344	2,234
佐渡	683	580
合計	21,051	21,939

県全域における精神病床数、感染症病床数及び結核病床数の基準病床数と既存病床数

病床種別	基準病床数	既存病床数
精神病床	6,490	6,850
感染症病床	36	36
結核病床	41	100

[資料：第5次新潟県地域保健医療計画]

5 新潟市の医療提供体制

① 市内の医療機関

- ・ 市内には医療機関として、病院44施設、診療所643施設、歯科診療所492施設、助産所7施設があります。[資料：厚生労働省 H24病院報告]
- ・ 市内の病院における種別ごとの病床整備状況は一般病床が6,218床、療養病床が2,204床、精神病床が2,558病床、総病床数は11,038床となります。他にも一般診療所に301病床が整備されています。

	病床数				
	病 院				一般診療所
	精神病床 (再掲)	療養病床 (再掲)	一般病床 (再掲)		
新潟市	11,038	2,558	2,204	6,218	301

[資料：厚生労働省 H24病院報告]

② 人口10万人あたりの病床数と病床稼働状況

- ・ 市内の病院における人口10万人あたりの病床数は1361.0床となります。一般診療所における10万人あたり病床数は37.1となっています。新潟県、全国と比較すると、病院では各病床で上回っていますが、一般診療所では大きく下回っています。

	人口10万人対病床数				
	病 院				一般診療所
	精神病床 (再掲)	療養病床 (再掲)	一般病床 (再掲)		
新潟市	1361.0	315.4	271.8	766.7	37.1
新潟県	1247.9	288.6	216.2	737.3	38.4
全 国	1237.7	268.4	257.9	704.4	98.5

[資料：厚生労働省 H24病院報告]

③ 市内医療機関の病床規模別整備状況

- ・ 病床規模別の病院整備状況は、全国で約80%が300床未満の病院であり、500床以上の病院は全体の5%程度となっています。
- ・ 本市の状況では、300床未満が33病院(75%)、500床以上が3病院(6%)となっており、傾向として全国と同様に整備されています。

病床数	病院数
300床未満	33病院
300床から499床	8病院
500床以上	3病院

[新潟県 H25病院名簿より抜粋]

④ 医療従事者の状況

- ・ 病院の100床当たり従事者数では、医師12.8人、歯科医師3.3人、看護師58.1人となり、全国、新潟県とほぼ同等となっています。

(単位：人)

	総数	医師 (再掲)	歯科医師 (再掲)	薬剤師 (再掲)	看護師・ 准看護師 (再掲)		
						看護師	准看護師
新潟市	125.9	12.8	3.3	2.8	58.1	50.6	7.5
新潟県	116.0	10.1	1.5	2.6	54.5	47.2	7.3
全国	124.1	12.9	0.6	2.8	55.4	46.0	9.4

[資料：厚生労働省 医療施設調査 H24病院報告]

6 市民の受療状況

① 入院・外来患者数

- ・ 本市の人口10万人あたり1日平均外来患者数は、1,147.2人となっています。平均在院患者数は1,156.8人となっています。これは新潟県の平均患者数よりも高い数値となっています。
- ・ 病床利用率では全病床で84.9%、一般病床で78.8%、精神病床で95.7%となっています。一般病床、精神病床の稼働率は、全国、新潟県と比較しても高い数値となっています。
- ・ 平均在院日数では、全病床で33.1日、一般病床で18.2日、精神病床で411.2日、介護療養病床で502.3日となっています。精神病床と、介護療養病床で全国、新潟県と比較して高い数値となっています。

10万人あたり1日平均患者数

	在院患者	新入院	退院	外来患者
新潟市	1,156.8	34.9	35.0	1,147.2
新潟県	1,029.8	31.4	31.4	1,119.6
全国	1,009.4	32.4	32.4	1,096.2

[資料：厚生労働省 平成24年病院報告]

病床利用率

	全病床	精神病床	一般病床	介護療養病床
新潟市	84.9	95.7	78.8	93.9
新潟県	82.6	90.6	77.6	93.1
全国	81.5	88.7	76.0	93.9

[資料：厚生労働省 平成24年病院報告]

平均在院日数

	全病床	精神病床	一般病床	介護療養病床
新潟市	33.1	411.2	18.2	502.3
新潟県	32.8	356.7	19.1	356.3
全 国	31.2	291.9	17.5	307.0

[資料：厚生労働省 平成24年病院報告]

② 新潟市の国民健康保険加入状況

- ・ 本市の国民健康保険加入者の状況では市民の24.44%が加入しています。
- ・ 年齢別加入者では60歳～69歳が最も高くなっています。
- ・ 年齢別加入者割合では70歳～74歳までが80%を超え最も高くなっています。

国民健康保険加入者数，率

年齢層	人口数（人）	国保加入者（人）	加入率（%）
0～9	66,014	7,740	11.72
10～19	74,297	10,632	14.31
20～29	82,280	14,248	17.32
30～39	107,973	18,370	17.01
40～49	109,024	18,915	17.35
50～59	100,737	22,378	22.21
60～69	118,026	68,284	57.86
70～74	44,710	36,081	80.70
75～	101,520	0	0.00
計	804,581	196,648	24.44

[資料：新潟市 新潟市の国保（H24）]